

令和3年度第2回旭川市科学館協議会 議事録

日時

令和4年2月4日（金曜日）午後3時から午後4時30分まで

場所

旭川市科学館 1階 学習・研修室，常設展示室（今の地球と未来の地球コーナー，錯覚いろいろコーナー），2階 電子工作室（テック・ラボ）

出席者

（委員）

美土路会長，森田委員，石田委員，梶沼委員，古崎委員，白川部委員，チェルネンコ委員（事務局）

高田社会教育部長，吉田科学館長，中田主幹，川辺主査，三浦主査，南雲主査，大野主査，近藤主査

会議の公開・非公開

公開

傍聴者の数

なし

会議資料

資料1 令和4年度事業活動計画（素案）

資料2 令和4年度科学館関連当初予算案

会議要旨

1 開会

2 議事

(1) 令和3年度に新設したコーナーについて

会長	議事(1)について，事務局から説明願う。
事務局	現場で，概要説明と見学を行った。
会長	議事(1)について，質問，意見等の発言を願う。
委員	感想になりますが，新規事業の「テック・ラボ」については，これからの運用に期待します。「錯覚いろいろコーナー」は，予算を上手に使って様々な工夫を凝らしていると感じました。また，「今の地球と未来の地球」は，1人で独占して使用しているときにはどうするのか気になりました。
委員	面白い展示が出来たと感じました。
事務局	御感想につきましては，今後の事業の参考にさせていただきます。また，今後とも，科学館の事業の推進に努めます。
会長	他に意見等がなければ次に進む。

(2) 令和4年度旭川市科学館事業活動計画(案)について

(3) 令和4年度当初予算案について

会長	議事(2)及び議事(3)について、一括で事務局から説明願う。
事務局	資料1及び資料2に基づき説明
会長	議事(2)及び議事(3)について、質問、意見等の発言を願う。
委員	特別展「恐竜ワールド」の入場料について、内訳を教えてください。予算案の歳入に示されている常設展示室やプラネタリウムの観覧料に含まれていますか。
事務局	特別展「恐竜ワールド」の観覧料については、常設展示室やプラネタリウムの観覧料とは別に徴収します。また、特別展の開催については、特別展開催実行委員会を立ち上げて開催する予定となっておりますので、実行委員会が予算書を作成することになります。 今回の科学館の予算案の歳出では、特別展の開催に係る旭川市負担金として、870万円計上しておりますが、歳入については、特別展開催実行委員会のものとなるため科学館の予算案では示されていません。
委員	特別展「恐竜ワールド」観覧者数が、当初の予想を大きく超えた場合、歳入も同時に増えますが、その時は、旭川市に返納することになりますか。
事務局	特別展が大きく黒字になった場合について、旭川市に返納することもあり得ると思いますが、特別展開催実行委員会が令和4年度内に解散するのかなど、その時の状況いかんによるところもありますので、はっきりとしたお答えは出来ません。
委員	特別展「恐竜ワールド」の観覧料について、3歳から中学生までの区分で600円となっておりますが、3歳から観覧料を徴収することになったいきさつを教えてください。
事務局	過去に開催した特別展の観覧料を参考に設定しました。
委員	新規事業「工作、きほんの「き」」について、対象年齢が、小学3年生から大人までと、幅広く設定していますが、この年代に来て欲しいという狙いはありますか。
事務局	参加者の年齢層について、特定の年代に狙いを定めてはいません。どの年代の方が参加しても、楽しく学んでいただけるよう取り組む予定です。また、新規事業として、まずは開催し参加者の声や様子を参考に、ニーズを満たせるよう変化させながら、参加者の期待に応えていこうと考えています。
委員	前回の協議会で、コロナ禍で出来る事業として、ユーチューブを活用していると聞きました。令和4年度の予算書案では、計上していませんが継続しますか。
事務局	現在の事業規模では、それほど予算をかけずに行なうことが出来ますので、令和4年度についても、令和3年度と同規模で継続します。

委員	ユーチューブの視聴者数を教えてください。
事務局	年度途中のため、令和3年度として正確な数字はお答えできませんが、現在、サイパルチャンネルのひと月の再生数は7,000回を超えていると思います。人気のある番組は、おうちでサイパルの説明動画やプラネタリウム動画となっています。
委員	ユーチューブによるおうちでサイパルの説明動画は、現在の生活スタイルに合っていて良いと思います。これをきっかけに、チャンネル登録者数も増えればと期待しています。
事務局	今後も継続していきます。
委員	ここ数年間で、新規事業が増加している印象あり、職員の負担が大きくなっていると感じますが大丈夫ですか。
事務局	御指摘の通り、職員数が決まっております、マンパワーは限られているため際限なく事業拡大は出来ませんので、スクラップビルドを行っています。また、適切に事業を継続していくためにも、ニーズに合わせて事業廃止も行なう必要があると認識しておりますので、今後も検討を行っていきます。
委員	事業の継続や廃止の判断となる事業評価については、参加者のニーズだけではなく、科学館として行なうべき事業や伝統的な取組もあるので、難しいと思いますがどのように行なっていますか。
事務局	事業参加者に、アンケートを行ない事業評価の参考としています。
委員	アンケートの声を反映させた事業はありますか。
事務局	ございます。例えば、今回「はじめてのスマートフォン講座」を新設した理由につきましては、今まで講座等の参加申込みは、電話による先着順でしたが、現在は、社会状況を考えウェブによる抽選方式に変更しています。変更したことにより、対応が難しい方もいて、出来るようになりたいといった声もあり、また、社会教育施設として、こういった声には応えるべきであろうと判断し今回新設しました。
委員	「はじめてのスマートフォン講座」の定員が8人の理由を教えてください。
事務局	新型コロナウイルス感染症対策のため、各部屋の入場制限を行なっているためです。
委員	科学館においても新型コロナウイルス感染症の影響は、大きいですか
事務局	各教室とも入場制限を行なっているため、当選確率が高倍率になる講座や教室も珍しくない状況で、我々としても心苦しく思いながら、たくさんの方に参加を断っています。単純に回数を増やせば、参加出来る方も増えますが、時間やマンパワーには限りがありますので、対応が難しい状況となっています。
委員	科学館に足を運び天体を見る会に参加することは、大変有意義だと思ってい

	<p>ますが、天文のユーチューブライブについては、自宅で家族と一緒に見ることが出来るため、大変魅力的です。今後も負担にならない程度に可能な限りやって頂きたい。</p>
事務局	<p>天文のライブ映像については、天候を気にせず自宅で視聴できることや、ライブ特有のコメントがあったりするなどの利点を理解しています。しかし、天体を見る会とライブ映像の同時開催については、望遠鏡にカメラを設置すると、天体を見る会の参加者が直接望遠鏡を覗くことが出来なくなるため、物理的な理由で同時に開催する事は出来ませんので、今後も可能な限りの範囲で行なっていきます。</p> <p>また、天文のユーチューブライブに限らず、夏休みに行なった工作教室のライブ放送など、これからも出来ることを見つけて活用していきたいと考えています。</p>
会長	<p>他に意見等がなければ次に進む。</p>

(3) その他

会長	<p>議事(3)について、事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>ありません。</p>
会長	<p>他に意見等がなければ次に進む。</p>

3 閉会